

# 街なか通信 かたりば 第5号

街なかの活性化事業の一環として、下仁田高校3年生ビジネスコース専攻の12名とワークショップを開催しましたので、その概要をお知らせします。

## 未来を描くワークショップ in 下仁田高校

日時：令和5年1月23日（月） 9時50分～12時25分

場所：下仁田高校会議室

内容：事業概要、他地域のまちづくり事例の紹介、グループワーク ほか

参加者：下仁田高校3年生ビジネスコース専攻 12名

### ■ ワークショップの内容

#### 1. 導入【インプット】

- (1) 下仁田町の今を知ろう（町の現状、事業経緯、地域資源、高校生に期待することなど）
- (2) 他の地域のまちづくりを知ろう（前橋市、太田市、富岡市、みなかみ町、他県の事例紹介）

#### 2. ワークショップ【グループワーク】

- (1) インプットの感想を共有しよう
- (2) アイデアを出し合おう『普段の生活の中で、下仁田にどんな場所があったら良いか？』
- (3) アイデアをまとめて場所づくりのプランを考えよう ⇒グループ毎に発表！！

### ■ ワークショップの様子

どのグループもメンバー同士、協力しながら素晴らしい提案をしてくれました



事業概要の説明（インプット）



積極的に意見交換を行う高校生



各グループの発表の様子

### ■ 主な提案・アイデアなど

フリーWiFiは必須

1. 電車通学の生徒が多いため、**駅周辺にみんな(老人から子供まで)が交流できる場所、自習室や個人の趣味が楽しめる空間**を求める声が多く出ました。

例：図書館、カフェ、オープンテラス、保育園、スタジオ、カラオケ、駄菓子屋など

2. 新たな施設整備ありきではなく、もともと下仁田町が有している雰囲気や良さを活かすため、**既存施設を有効活用する**意見も出ました。また、**空間の雰囲気・居心地の良さを重視**していることも分かりました（堅苦しい雰囲気はNG）。



**高校生からの提案に加え、今後、地域住民との対話の中で出たご意見を踏まえ、具体的な取組み内容を検討していく予定です。**

## 【参考】高校生から寄せられたワークショップの感想（抜粋）

- ・クラスみんなでアイデアを言い合って、下仁田町に何を求めているのかがよく分かってよかったです。
- ・自分と他人で、何をつくりたくて、どんなふうに関展させたいのかが違うので、1つの町を関展させるのも大変だと気づきました。
- ・一人ひとり考え方が違って、自分では思いつかない考えもあり、新しい考えが発見できました。
- ・仲間と協力することで、自分一人では考えもつかないような意見と出会えた。
- ・下仁田町を良くするという点では、すごく勉強になった。
- ・自分は今の下仁田が好きだから下手に手を加えなくてもいいと思うけれど、こうやってみんなの意見を聞くことができて楽しかった。
- ・メンバーと協力して町に欲しいもの、場所を考えあうことができた。
- ・下仁田町には、探してみれば、まだ活用できるものがたくさんあるんだと思いました。
- ・班のみんなで意見を出し合ってまとめることができたのでよかったです。
- ・下仁田高校から出た生徒が下仁田町の魅力の一部になれるように期待したい。

**下仁田高校3年生のみなさん、ご協力ありがとうございました!!**

